



シーナ&ロケッツのギタリスト・俳優 鮎川 誠

久留米のみなさん 明けましておめでとうございます。
昨年、シーナ&ロケッツは、石橋文化センター共同ホールでライブを開催することができました。1966年の夏に石橋文化センターで初めて開催された「サマービート66」というエレキバンドによるコンサートをした場所で、高校3年生だった自分の初ライブだった思い出深い場所です。ここで、またライブができて本当に幸せでした。今年も皆さんにロックコンサートで会えるのを楽しみにしています。そして皆様にとって、素晴らしい年でありますようお願いしています。

【プロフィール】1978年、シーナ&ロケッツを結成。「ユーメイ・ドリーム」が大ヒット。結成以後、現在までノンブランクで活動を続けて今年45周年を迎える。最新作は「LIVE FOR TODAY!」。2022年に、鮎川誠 Play The SONHOUSE「ASAP」をリリース



久留米市長 原口 新五

果敢に前進し続ける

明けましておめでとうございます。すがすがしい新春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。昨年1月31日の市長就任後、初の新年を迎えるにあたり、市民の皆様一言ご挨拶いたします。

この1年は、さまざまな課題に追われる日々で、まさに「光陰矢の如し」であったと実感しています。市政のかじ取りでは、何より市民の皆様への命と健康、暮らしを守ることを最優先にしました。毎年襲ってくる自然災害に対して「流域治水推進プロジェクト」を設置。迅速かつ全庁横断的に治水・減災に取り組みました。排水機場の増設や護岸のかさ上げ、田んぼダムなどが有効に機能し、昨年の大雨時は、浸水被害の軽減につながったと思っています。長期化する新型コロナ対策も、医師会や医療機関のご協力で、医療都市・久留米が一丸となって取り組みました。ワクチン接種の推進、外来・往診対応医療機関の確保などにより、危機的な感染の波を乗り切ることができました。社会の閉塞感を一掃し、市民の皆様へ元気や希望を与えるため、数々のイベントも再開させました。関係団体の皆様のご尽力にこの場を借りて感謝申し上げます。今年6月に、宇宙国際会議（IS TS）が、久留米シティプラザで開催されます。国内外からお越しただく方々に、久留米のものがづくり、おもてなしの心を発信できる絶好の機会です。コロナ禍でも人々の交流や地域経済を停滞させないよう、新たな市政課題や目標に向かって果敢に前進していきます。年頭にあたり、皆様ご希望を持ち、実り多き一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

くるめふるさと大使から A happy new year!!

久留米市出身で、昨年活躍した2人の大使から、市民の皆さんにメッセージが届きました。

福岡ソフトバンクホークス 牧原 大成

新年あけましておめでとうございます。

昨年は自己キャリアハイの結果を残すことができましたが、チームはあと一步のところまでリーグ優勝を逃し悔しい思いをしました。今年は、さらに上の成績を残し、リーグ優勝・日本一に貢献をしたいです。個人的には背番号が「8」に変わりましたし、昨年第1子が誕生したこともあり、より一層日々精進していこうと意気込んでいます。

久留米の皆さんに元気と勇気を与えられるプレーを見せられるように頑張っていきますので、今年も是非熱い応援をよろしくお願いします。皆さんにとって素晴らしい一年になりますように。

【プロフィール】2010年ドラフト会議で福岡ソフトバンクホークスから育成5位指名。2012年一軍初昇格。複数ポジションをこなす貴重なユーティリティープレイヤーとして活躍。2022年は120試合に出場し、3割1厘の高打率を記録



©SoftBank HAWKS